

(別紙 12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください(様式は自由です)。

実習企業・機関	コマツコーポレーション
実習期間	令和 2 年 2 月 3 日 ~ 令和 2 年 2 月 7 日
学生氏名	井上翔太郎
実習プログラム	制作部、印刷部、業務管理部、営業部を担当。それぞれの仕事の工程を一通り学び、DTP(Desktop Publishing)やポスターデザイン、段ボール作り荷物運び、営業同行等
学び・気づき (300字程度)	2日目に制作部の方に「質問力」というアドバイスを頂いた。仕事をする上で、間違いは許されることはない。わからないこと、不安なことは全て明確化していくことが求められる。今後の就職活動に向けて、質問力を鍛えていけるよう努力を続けたい。次に、酒田光陵高校の工業科の研究発表についてである。高校生時から自分のやってきた研究をレジュメにまとめて、発表するといった工程を踏んでいることと、そのレベルの高さに驚いた。私のいた高校とはまた違う世界を見ることができ、非常に面白かった。私も負けていけないと影響を受けた。
今後に向けた 抱負	営業部の伊藤さんに「振る舞う」ことが大事なことだと教えて頂いた。「振る舞う」は2つの言葉から成り立っている。「振る」はフリであり、人のいいと

<p>(200 字程度)</p>	<p>ころを真似ることである。そして、「舞う」は振りで覚えた知識や技術を自分のモノにして扱うことなのだと言われた。いくつもの仕事と、働く方々を見て学ぶことができた。今回の経験や学びは今後の就活、人生において支えになるモノだと感じる。学んだ「振り」を生かして、自分のモノにして「舞える」ように頑張りたいと心から思えた。</p>
<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300 字)</p>	<p>近年、電子書籍やデジタルデバイスの普及により書籍や情報がオンライン上で入手できるようになった。紙媒体を扱う市場は縮小傾向にあるが、コマツコーポレーションは単に印刷のみを業務とするのではなく、コンテンツ(情報の中身)の制作(出版・ウェブ制作・データベース構築など)まで手がけ、あるいは顧客企業への催促提案やマーケティングといったセールスプロモーション事業に乗り出し、受注産業からの脱却を図っている。このため、現在のコマツコーポレーションはチラシ印刷・DM印刷・会社案内等の商業印刷物からホームページ、デジタルサイネージ、イベントまでを手掛ける、単なる印刷業を超えた総合情報発信企業である。</p>
<p>写真 (1 ~ 3 点)</p>	

(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社小松写真印刷
実習期間	令和 2年 2月 3日 ~ 令和 2年 2月 7日
学生氏名	佐藤 健大
実習プログラム	<p>1日目 9:00 社内見学 (30分) 9:30 工場見学 (枚葉課：主に企画のポスターや記念冊子などを印刷) 13:00 工場見学 (オフ輪課：主に新聞に折り込まれるチラシを印刷) オフ輪：オフセット輪転機の略称で、新聞に折り込まれるチラシのような制作コストのかからない印刷物を大量に印刷する方式</p> <p>2日目 9:00 業務管理部で行われている作業内容、稼働している機械の説明 11:00 事務作業 13:00 中町のニシムラ様へ納品する商品を運搬するお手伝い 15:30 裁断されたクリーニング店への商品を輪ゴムでまとめる</p> <p>3日目 9:00 鶴岡支店へ移動 その後、櫛引町舎、鶴岡市役所、アートフォーラムへの営業の同行 13:00 午後の営業の同行 15:00 鶴岡支店へ戻る 16:00 web サイトの制作現場で働く方々とのお話</p> <p>4日目 9:00 制作部で行われている業務内容の説明 10:30 チラシの裏面になるページの文字の打ち込み 13:00 Adobe Illustrator の体験</p> <p>5日目 9:00 前日に行った文字起こしの作業の続き ↓ 元用の紙と照らし合わせて、間違いをチェック その後、出力したものに記載 ↓ データで修正した後、再び出力、確認をして問題なければ提出 13:00 実際に小松様で扱っている案件のラフ画作成 15:30 Adobe Photoshop を使った画像編集作業の体験</p>

<p>学び・気づき (300字程度)</p>	<p>今回の実習予定では、納期の関係で web 制作を行っている現場を見ることができないと言われていたのですが、実習の3日目に営業課の方をお願いをして、お話しさせていただく時間を設けていただけたのでとても良かったと思いました。</p> <p>また、営業課の方と車内で会話した際に、相手が何を求めている、自分はどうすればいいのかを考える国語力が必要ということ学びました。</p> <p>制作部では、実際に iMac と、Adobe Illustrator・Photoshop を使わせていただくことができたので、とてもためになる実習でした。しかし、それ以上にためになったのが、デザインの前段階で、作成したものが様々な法律や、著作権に触れていないかなどを確認することの重要性を学ぶことができました。</p> <p>そして、印刷の予定と、営業が持ってくる仕事量のバランスを業務管理部が調整しているため、空きができすぎることや、詰め込みすぎてしまう事態を防ぐことが可能となっており、この社内システムがとてもいいものと感じました。</p>
<p>今後に向けた 抱負 (200字程度)</p>	<p>今回のインターンシップでは、とても充実した経験をする事ができたと思います。一番に感じたことは、事前学習の重要性です。今回、自分がやりたい専門分野の知識をほとんど入れずに実習を経験してしまったため、知識があれば、もっと質問したり話を広げたりすることが可能だったのではないかと後悔しています。なので、次回インターンシップに臨む際は知識や技術を身につけて、さらに充実したものにしていきたいと思いました。</p>
<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)</p>	<p>まず、働いている方々の雰囲気がとてもよかったですと思います。社員の皆様は、実習期間中に気さくに声をかけてくださり、とても親切に接していただけたので楽しく実習に臨むことができました。</p> <p>そして、業務管理部があることが社内組織にいい影響を与えているように感じました。生産スケジュールと、営業で持ってくる案件の量をうまくコントロールすることで、業務上の不満などを軽減できているのではないかと思います。</p> <p>制作部では商品チェックの方法も誤字脱字だけではなく、企画や印刷物の表示が法に触れていないかも確認しており、入念に作業が行われていることが商品の安心感や、企業の信頼度につながっていると思いました。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	